

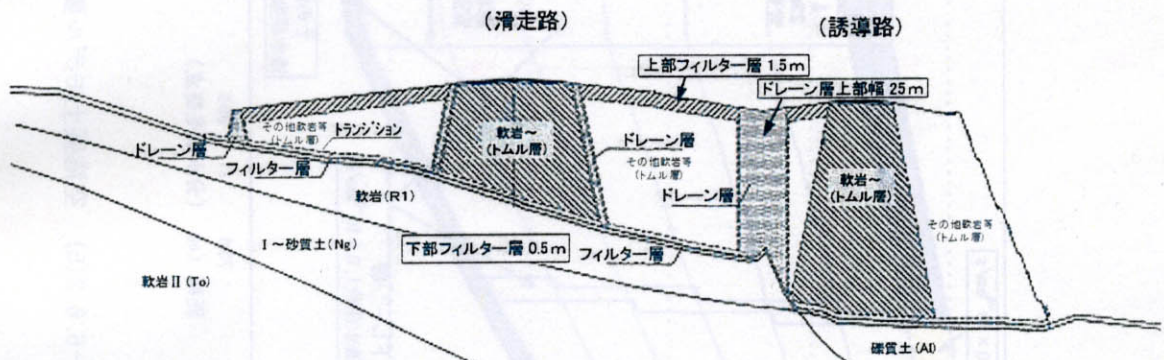
り)盛土構造モデル化

空港盛土構造は、着陸帯や滑走路上の雨水を集水する目的で、表層に透水性材料よりなる上部フィルター層を、盛土下層に下部フィルターを設けた。

集水した雨水を円滑に地下浸透させるべくドレーン層を盛土構造内に設置した。ドレーン層、上下フィルター層の詳細を表-6.6.2(2)に、空港盛土断面設計図を図-6.6.2(4)に、また、空港盛土モデル要素図を図-6.6.2(5)に示した。

表-6.6.2(2) 盛土構造内のドレーン層、上下フィルター層詳細一覧

	設計値	形状	材料	備考
ドレーン層	幅 25m	長方形形状	琉球石灰岩	
上部フィルター	層厚 1.5m	層状形状	琉球石灰岩	地表部0.3m芝生
下部フィルター	層厚 0.5m	層状形状	琉球石灰岩	



注1. 図面を見やすくするため縦の比率を大きく表示している。  
縦：横 = 5：1  
2. ここに示される計画は概略のものであり、詳細計画の際には変動があり得る。

図-6.6.2(4) 盛土構造内におけるドレーン層構造